

特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都

平成 30 年 4 月 7 日 理事会議事録

- 1 日時 平成 30 年 4 月 7 日（土）10：30～12：30
- 2 場所 ひと・まち交流館京都 2階ミーティングルーム
- 3 理事総数 5名
- 4 出席者名および出席者数
阪本繁雄、村田和繁、井上暁、白石健三、山本喜代子 計5名
- 5 審議事項
第1号議案 総会に関する準備（5月20日10時30分開催にむけて）決算内容の確認
第2号議案 活動計画・予算の検討、決定（項目を挙げて検討し具体化する）
第3号議案 今後のタイムスケジュール、役割分担など確認
第4号議案 当日の流れ、懇親会など確認
- 6 議事の経過の概要及び議決の結果
定款第35条の定めに従い、阪本理事長が議長席に着き、10時40分、特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都の理事会の開会を宣し、議事に入った。

第1号議案 決算処理の資料作成は会計担当:山本の作業が進んでおらず早急に進めることとする。

第2号議案 村田事務局長が平成30年度活動予算書（案）と予算根拠の資料をもとに、平成29年度の金額と比較し、検討を進める。能力向上会、CCNK公開セミナーとしては、技能検定兼国家資格試験対策以外に、外部講師を招いての公開セミナーも講師料を加え、一般及び会員の能力向上に繋げるための予算化を目指す。

現在まで個別面談は無料で実施しているが、過去からも有料化は継続的な議論になっている。せっかくVPI・レディネスなどの検査のツールが活用されていない。アセスメントの勉強会を行った上で、メニュー化をし、付加価値を加え、検討する。

また相談者によっては、相談に対する意識が低いこと、個別面談を利用する意識を高めるためにも初回面談料500円を設定する。29年度の実施回数28回（2回目以降7回）をもとに累計30名に変更する。

理事会として新たな企画提案を検討中。セルフキャリアドック制度の終了に伴い、それ以外の助成金制度の模索や講師などの受託、受託事業の情報提供料などを継続して模索する。

活動予算書については、平成29年度の実績を参考に支出に該当しない項目について、経常費用の事業費に「消耗品費」、管理費のその他経費に「広告宣伝費」科目の追加をし、平成29年度の支出金額を参考に予算の変更を行う。

第3号・第4号議案

平成30年度総会は5月20日（日）10時30分からひと・まち交流館2階ミーティングルーム（大会場）予約を完了。次回理事会を5月6日（日）10時30分～予定し、具体的な役割・進行内容は次回検討予定。懇親会会場はサンルート京都で検討する。

本理事会の議事録署名人について候補者の氏名山本喜代子を読み上げた後にその承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。12：20、議長は全ての議事が終了したことを宣言し、本理事会は閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 30 年 4 月 15 日

議 長 阪本 繁雄
議事録署名人 山本 喜代子

以 上